

守高 PTA 会報

茨城県立守谷高等学校

発行日：平成 29 年 3 月 1 日

発行所：茨城県立守谷高等学校

TEL 0297-48-6409

生徒数：男子 363 名

女子 331 名 合計 694 名

発行人：PTA 会長 大滝いずみ

HP <http://www.moriya-h.ibk.ed.jp/>



全国選抜大会



剣道部県新人戦10連覇達成

輝け
大舞台で

関東選抜大会
ジュニア選抜競歩大会

関東選抜大会



男子ハンドボール部出場



陸上部 ハンマー投げ、円盤投げ、10km競歩

CONTENTS

表紙	1
PTA会長・校長あいさつ・生徒会紹介	2
修学旅行	3
蒼夢祭	4・5
克己踏破会	6
部活紹介・辻紗絵選手講演会	7
大会結果	8



思い出を胸に未来へ

PTA会長 大滝いずみ

3年生の皆さんへ卒業おめでとうござ
います。3年前の春にはまだ中学生だっ
た皆さんが心身共に成長し社会に羽ばたいて行く姿をとで
も嬉しく誇らしく思います。

高校生活の中で友達や仲間との共有した沢山の思い出を
胸に輝く未来へと進んでいって下さい。楽しかった事や嬉
しかった事そして悲しい事や悔しい事もあったかもしれま
せんが全て自分の財産です。将来、年を重ねてまた思い出
して見て下さい。そして自分らしく自分自身を大切に精一
杯輝いて下さいね。守谷高校での3年間は有意義であった
と信じています。

卒業を迎えた皆さんへ

校長 足立 仁一

3年間、それぞれの歩みを積み重ね、
守谷高校生として卒業を迎えた皆さんに
心からお祝いを申し上げます。また、保
護者の皆様には、お子様のご卒業にお祝いを申し上げます
とともに、本校の教育活動にご理解とご協力を賜りました
ことに心よりお礼申し上げます。

さて、皆さんがこれから大きな一歩を社会に踏み出す今
日の日本は大きな変革の時にあります。特に今年は、イギ
リスのEU離脱やアメリカ大統領選挙でのトランプ氏の勝
利など、日本のみならず、世界でも大きな変革のあった年
になりました。日本を取り巻く世界情勢が大きく変化し、
先行きも不透明な中、将来を見通しながら世界の国々とう

4月から社会に出る方、もう少し運動や勉強に打ち込む
方と進む道はそれぞれですが、いつも保護者の温かい応援
がある事を忘れずに自信を持って歩いて行って下さい。

保護者の皆様におかれましてもお子様のご成長を喜ばれ
ているかと思えます。3年間、PTA活動にご尽力頂きま
してありがとうございます。おかげ様で任務を全うする
事が出来ました。感謝致します。また、校長先生をはじめ
とする教職員の方々にも様々なご協力
ありがとうございました。皆様のこれ
からの益々の活躍をお祈り致しま
す。

最後に卒業生の皆さん。将来に向
かって笑顔で元気に進んで行って下さ
い。卒業おめでとう。



まくつきあつていくグローバルな視野を持つことが今まで
以上に必要とされています。

新しい社会を作っていくためには、皆で未来を見つめつ
つも、先を説く人、新しいものを作り出す人、応用する人、
地域で生活を営む人など、様々な役割が必要です。皆さん
には、他の人が果たす役割の大切さを素直に認めるととも
に、自分の役割も正しく認識し、大切にしてもらいたいと
思います。そのときに大事なことは、自分がどの道（学校
や企業）に進んだかではなく、そこで何をするか、何をし
ているかということです。自分の十年後のイメージしつ
つ、一歩一歩着実に歩んでください。そして、現状に甘ん
じることなく、常に学び続ける姿勢を持ち続けてほしいと
思います。

私たち教職員とこの学舎は、皆さんの様々な分野での活
躍を心から期待しつつ、いつも皆さんを見守っています。



平成29年度
生徒会役員

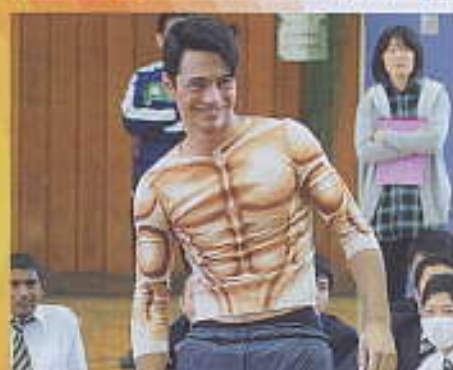
会長	飯田 龍
副会長	渡辺 姫
副会長	針替 海
会計	大里 陸
会計	星野 斗
書記	横島 大
書記	小林 樹

生徒会長抱負

二年 飯田 龍

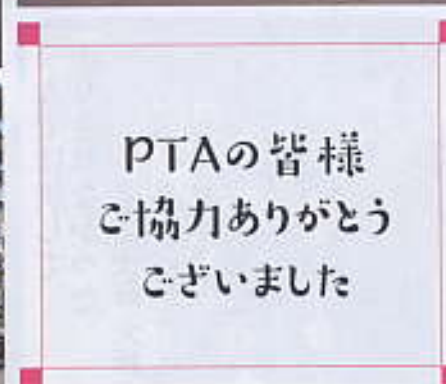
こんにちは、新生徒会長の
飯田です。私は先輩方が創り
上げてきた伝統を崩さないよ
うに活動することと、新たな
学校生活が楽しくなるような
ことを考えています。生徒会
役員が中心となって、生徒全
員とのより良い学校づくりに
貢献できるよう頑張っていき
たいと思います。





平成28年度 競争型 クラス・部活企画

部	企画	内容	場所
1	1	肩の力を抜いて	教室・体育館
2	2	キックベースボール	体育館
3	3	ダンスコンテスト	体育館
4	4	絵のこぼし	体育館
5	5	Please look for me	体育館
6	6	一歩の歩み	体育館
2	1	光のぼんぼり	体育館
2	2	SWET PAKING	体育館
3	3	ふたりの青春	体育館
4	4	バスケのルール	体育館
5	5	音楽の時間	体育館
6	6	ダンスの時間	体育館
3	1	ごきげんよう	体育館
2	2	PTA	体育館
3	3	光のぼんぼり	体育館
4	4	バスケのルール	体育館
5	5	音楽の時間	体育館
6	6	ダンスの時間	体育館
4	1	ごきげんよう	体育館
2	2	PTA	体育館
3	3	光のぼんぼり	体育館
4	4	バスケのルール	体育館
5	5	音楽の時間	体育館
6	6	ダンスの時間	体育館
5	1	ごきげんよう	体育館
2	2	PTA	体育館
3	3	光のぼんぼり	体育館
4	4	バスケのルール	体育館
5	5	音楽の時間	体育館
6	6	ダンスの時間	体育館
6	1	ごきげんよう	体育館
2	2	PTA	体育館
3	3	光のぼんぼり	体育館
4	4	バスケのルール	体育館
5	5	音楽の時間	体育館
6	6	ダンスの時間	体育館



PTAの皆様
ご協力ありがとう
ございました

第32回 2016.11.13(日) 克己踏破会

平成28年度
克己踏破会 タイム表

男子

順位	学年	氏名	タイム
1位	2年	飯塚 晃汰	41分16秒
2位	2年	大庭 大折	41分40秒
3位	2年	荒木 涼介	42分1秒

女子

順位	学年	氏名	タイム
1位	3年	来住野うらら	49分39秒
2位	1年	野本あか莉	53分10秒
3位	2年	高橋 優紀	54分7秒

PTAからの
とん汁おいしい～

来年は一位!!

1年 野口 蓮

自分にとっては初めての克己踏破会でした。自分は負けず嫌いなので一位を取りたかったけど四位でした。とても悔しかったです。来年は後輩はもちろん、今年負けた先輩にも負けたくないの絶対に勝ちたいと思います。そのために部活の練習を頑張りたいです。

一人では決して
走りきれなかった

2年 大庭 大折

自分は、十キロという長い道のりに何度も挫折しそうになりました。そんな時、様々な方々から声援を送っていただき、おかげで走りきることができました。きっと、その声援がなかったら、挫折していたと思います。感謝しています。本当に有難うございました。

最後の行事

3年 池田 遥香

二度目の克己踏破会は、一年生の時の記録を超えようという気持ちで臨みました。誰めず走りかけたのも、いろんな場所で、先生方や保護者の方々が応援してくださったお陰です。最後の行事で寂しさはありましたが、記録も更新でき、無事に終わられて良かったです。

部活紹介

JRC部顧問 藤原 康子
前島 加緒里

皆さんJRCの意味を知っていますか？

Junior Red Cross（青少年赤十字）頭文字をとってJRCと呼んでいます。

小学校から高等学校の児童・生徒が、日常生活において社会貢献をしているという取り組みです。本校でも主に近隣団体の要請を受けて、地域のボランティア活動や校内での奉仕活動を行っています。

その活動内容を紹介します。

①高齢者と関わるボランティア

・特別養護老人ホーム「峰林荘」主催「夏祭り」でのイベント補助員
・高齢者と関わるだけでなく、その高齢者の家族、老人ホームの職員の方々と交流をしています。

②幼児児童と関わるボランティア

・守谷市地域子育て支援センター主催「夢つなまつり」でのイベント補助員
・北守谷児童センター「キ・タ・レ」主催「子どもの日」でのイベント

補助員

・守谷市教育委員会守子連主催「交流フリーラム」・「移動教室」・「親子風物詩大会」でのイベント補助員
・子どもたちと一緒に遊んだり、学んだりして交流をしています。

③様々な世代と関わるボランティア

・守谷市商工会主催「灼熱の雪合戦」でのイベント補助員
・毎年守谷駅前で行われる「商工会まつり」でのがぶりメンチ販売
・守谷市役所主催「守谷ハーフマラソン」でのイベント補助員
・日本赤十字主催「赤十字運動月間街頭イベント」守谷駅前でのティッシュ配り及びPR活動

④ボランティアの研修活動

・さしま少年自然の家主催「ヤングボランティアセミナー」参加
・黒田地区福祉教育研究協議会主催「JRCリーダースhipトレーニングセンター」参加
ボランティア活動に役立つ基本的な知識、救命講習や炊き出し、テント設営法等を学びます。

このように、様々な団体からボランティアの要請を受け、生徒がそれぞれの得意分野を生かして活動しています。一人ひとりの精神を持ち、誰かの役に立ちたい、誰かと一緒に笑いたいという気持ちを忘れず、これからも活動の場を広げていきたいと考えています。より多くの生徒がボランティアを経験すること、これからの将来につなげていければ良いと思います。

道徳講話

スポーツと私
東京パラリンピックをめざして

十二月五日、パラリンピック銅メダリストの辻沙絵選手をお招きして、「二年生対象に道徳の講演会を開催しました。世界を知るトップ選手の体験談は生徒の心に大きく響くものでした。特別に銅メダルを贈らせていただいた生徒は大変感激していました。」

2年 徳田朱咲

リオパラリンピックで活躍した辻選手がこの茨城県にいらると知り、お話を聞けるんだと嬉しい気持ちになりました。今までなんの不自由もなく17年間生きてきた私には辻選手の苦労は計り知れませんが、ただ一つスポーツに對する熱い気持ちは一瞬で伝わってきました。辻選手が言っていた「金メダルが欲しい」という言葉が頭から離れません。泣きながら



「片手で靴ひも結び」を体験

ら吐きながら過呼吸になっても走り続け、限界を超す練習をして世界で一番にしかねないと思う世界になる強さを感じました。私の目標は剣道で日本一になることです。日本一までの道のりは決して簡単ではありませんが講演で学んだことを生かし目標に向かって頑張りたいと思います。

2年 飯塚晃汰

自分は、サッカー部のキャプテンをやらせていただいています。私は、人に弱音を吐くことはありませんが、これはさすがに無理があるなと思ってしまふことが、時々ありますが、辻さんは、どんなに大変なことでもどんな困難があろうと、片腕に障害を持っていてることを言いつけず、すごい結果を残して、とても尊敬しました。世界にも羽ばたいてる辻さんに会えてとても光栄に思いました。



感謝状

表彰されました

十二月二十六日、交通事故の救助を手伝ったとして、三年生の黒田直希さんと桑澤拓也さんが取手警察署より感謝状をいただきました。

2年 瀬川千賀子
私は剣道部に所属し、日本一を目指している者として、世界で第3位に輝いた辻選手の講演をお聞きすることができ、とても貴重な時間でした。レベルは違いますが、辻選手も私も頂点を目指しており、共通していることも多々あり多くのことを学べました。与えられた時間だけでなく、自分自身でどうしたら強くなれるかを考えて練習することが大切で、自分の可能性を信じ続け、あきらめないことが大切だとわかりました。

大会結果

剣道部

国民体育大会 10/8
少年 女子団体 第5位

日本海旗全国高校剣道大会
10/9-10

女子 団体 準優勝

茨城新聞社旗争奪 全国選抜大会
1/4

女子 団体 準優勝

県 新人大会 1/25

女子 団体 優勝

10連覇 全国選抜出場

男子ハンドボール部

県西地区 シュニア大会
9/14-15

優勝

全国選抜大会茨城県予選
12/9-11

第2位

女子ハンドボール部

県西地区 シュニア大会
9/14-15

第3位

県西地区 シュニア大会
9/14-15

第3位

男子ハンドボール部

石黒 翔大 (2年)

松川 辰吉 (2年)

黒沢 匠 (2年)

男子個人 優勝

黒沢 匠 (2年)

女子個人 第2位

飯田 多美 (1年)

県高等学校弓道新人大会
県西地区予選会 10/23

男子団体 優勝

石黒 翔大 (2年)

松川 辰吉 (2年)

黒沢 匠 (2年)

男子団体 第2位

千葉 至恩 (2年)

海老原修太 (2年)

中野 颯太 (2年)

男子個人 優勝

千葉 至恩 (2年)

男子個人 第3位

石黒 翔大 (2年)

テニス部

新人大会 県西地区予選
9/9-12

女子ダブルス ベスト16

矢尾板美由菜 (2年)

大柴 楓 (2年)

女子シングルス ベスト16

大柴 楓 (2年)

男子ダブルス ベスト16

高田 圭吾 (2年)

中山 健吾 (2年)

男子ダブルス ベスト16

山中 康汰 (2年)

倉持 隼人 (2年)

春季大会 県西地区予選

女子シングルス 第11位

大柴 楓 (2年)

サッカー部

新人大会 県西地区予選
11/30

1回戦勝利

160 石下紫峰

男子バスケットボール部
新人大会 県西地区予選
11/27-29

男子 1回戦勝利

105 41 石下紫峰

女子バスケットボール部

新人大会 県西地区予選
11/27-29

女子 1回戦勝利

68 42 八千代

野球部

秋季大会 県西地区予選
9/9-12

2回勝利にて地区代表決定

40 伊奈

64 古河一

県大会進出

陸上部

県西地区新人大会
9/8-10

全て県大会進出

男子 ハンマー投げ

第1位 片庭 大和 (2年)

第6位 小川 哲也 (2年)

女子 ハンマー投げ

第1位 大塚 千優 (1年)

第2位 大塚キヤスリン (1年)

男子 円盤投げ

第1位 小川 哲也 (2年)

女子 円盤投げ

第8位 大塚 千優 (1年)

第13位 大塚キヤスリン (1年)

男子 400m

第6位 武井 翼 (2年)

男子 800m
第5位 武井 翼 (2年)

男子 5000m競歩

第2位 海老原 開斗 (1年)

第6位 菊池 海人 (2年)

女子 5000m競歩

第3位 稲葉 瑠菜 (2年)

県 新人大会

9/22-25

男子 ハンマー投げ

第5位 片庭 大和 (2年)

男子 円盤投げ

第4位 小川 哲也 (2年)

関東選抜新人大会出場

男子 5000m競歩

第7位 海老原 開斗 (1年)

女子 ハンマー投げ

第5位 大塚 千優 (1年)

第7位 大塚キヤスリン (1年)

ジュニア選抜競歩大会出場

海老原 開斗 (1年)

作文

「税に関する高校生の作文」
11/16

「税の重要性」

電ヶ崎税務行政協力会賞

宮本 峻平 (1年)

1年進路ガイダンス 12/12
PTA研修旅行 1/3



そなエリア見学

東京湾ランチクルーズ

編集後記

子どもたちの学校の行事の様子や部活での活躍などを、会報を通して皆さんの子どもたちの笑顔や頑張る姿の写真を載せることができ、そして広報委員を引き受けて頂いた保護者の方々の交流もあり、とても楽しい有意義なものでした。多くの方々に協力していただき会報紙を発行することができました。本当にありがとうございました。広報委員長 三角さおり